

学校運営協議会議事録

校名	府立 勝山高等学校
校長名	幸川 由美子

開催日時	令和 元年 11 月 22 日(金) 15:30～16:45
開催場所	府立 勝山高等学校 北館 1 階 会議室
出席者(委員)	新屋 和昭会長、渡邊 進司副会長、安藤 浩充委員、 中村 克好委員、根木 桂子委員
出席者(学校)	幸川 由美子(校長)、平岡 信一(教頭)、三谷 兼一郎(教頭)、肥塚 秀昭(事務長)、 大谷 登(首席兼第 1 学年主任)、松本 展幸(首席)、 上善 武(教務部長)、福本 嘉廣(生徒指導部長)、宮原 香(進路指導部長)、 大西 千春(総務情報部長)、河津 ゆみ香(健康文化部長)、田端 祐介、(保健主事)、 平川 誠(第 3 学年主任)、村井 健太(第 2 学年主任)
傍聴者	本校教員 辻本 吉寛、大山 真弓、奥村 貴恵、岡本 浩一朗(以上記録)
協議資料	令和元年度 学校教育自己診断計画について 平成 31 年度 学校経営計画に基づく本年度の取り組みの進捗状況について
備考	上西 啓介委員は欠席

議題等(次第順)
<p>(1) 校長挨拶</p> <p>11 月 1 日の文化祭には、招待者・卒業生・保護者の方が例年より多く来校された。PTA のみなさんには、毎年恒例の豚汁・炊き込みご飯を 800 食振る舞っていただいた。生野区長・平野区長も来校された。今年が勝山高校 3 年揃う最後の文化祭で、生徒たちもよく頑張っていた。</p> <p>2 学期ということもあり、授業が落ち着いてきた。生徒が安心して取り組んでいる。</p> <p>大阪わかば高校については府議会を経て、(仮称)が取れてた。11 月 15 日の教育委員会会議で募集人員も決定された。</p> <p>来年度は 2 校が混在するが教員集団は同じ。来年度の学校運営協議会は一本化して兼ねてやっていく予定。</p> <p>(2) 令和 2 年度 使用教科用図書選定結果報告</p> <p>選定の流れ確認</p> <p>各学年の教科書確認・報告</p> <p>委員よりの意見あれば(保護者からはなかった)</p> <p>新屋会長を議長に選出</p> <p>(3) 協議：資料を基に説明</p> <p>1 令和元年度 学校教育自己診断計画について</p> <p>主旨説明</p>

12月中旬に実施予定

実施方法・回収方法：プライバシー保護の観点を重視すること。

本校独自の質問と教育庁指示の質問の説明

⇒3分熟読し質疑応答

- 2 平成31年度 学校経営計画に基づく本年度の取り組みの進捗状況について
各分掌長・主任から順に中間報告(協議会の次第順)

(4) 校長謝辞

生徒が多様になっている。

協力し、生徒を第一に課題を共有していくのが大切であると考えている。

固定観念にとらわれず柔軟に取り組んでいきたい。

協議内容・承認事項等(意見の概要)

協議内容

- 1 令和元年度 学校教育自己診断計画について
委員より意見ないし質問
・個別で意見を反映させる質問の仕方ではないのではないか？
→ マーク式にプラスして記述形式でも意見を書けるようにしてある。
→ 意見を反映しているなら OK
- 2 平成31年度 学校経営計画に基づく本年度の取り組みの進捗状況について
○各校務分掌・学年から進捗状況が示された。
委員より意見ないし質問
・進路指導部：就職について。好調であり、会社としては是非来て欲しいのに1次試験で不合格となる理由は？(安藤委員)
→ 面接でのコミュニケーションが問題。言葉のやりとりができない。筆記試験で足りきりもあるが、筆記より面接練習不足がみられる。(進路指導部長)
→ 生徒へ言葉を投げかける。何でも会話が必要。生徒との会話を成り立たせることが大事。進路の問題だけではなく学校全体でコミュニケーション能力を高める取り組みが必要ではないか。例えば、受け答えや遅刻の指導等、日頃からの会話ややり取りを意識して成り立たせるようにしてみれば…。(安藤委員)
→ 面接官から「何かききたいことはないか」と聞かれて迷ったらしい。想定外の質問をされたときの対応は。(根木委員)
→ かなりの生徒が共通してある。(進路指導部長)
→ 不意の質問に答えられない子が多いと感じる。(新屋委員)
- ・総務部：吉本へ行くのはどうか？と疑問に思う。展示会ブーム。業種が違っても刺激になる。大人(企業の人)と会話する機会を設けるのは良いのではないかと。レポートを書

かせて発表させる。将来についても興味を持てる(演劇鑑賞はよいことだが)。(安藤委員)

・遅刻について。朝起こすエネルギーは大変。子どもの頑張りのモチベーションを上げていくことが大切。文化祭は活気があった。学校に来たい何かがあれば…。キャリア教育を単発ではなくつながっていくように。(渡邊委員)

・朝の登校時の自転車のマナーの悪さが心配。信号無視が多い。スカートの短い生徒が数名目立つ。(中村委員)

・慣れに甘んじないことが大切ではないか。銅の加工を例にして一回全く違う発想でやると違った結果が出るのではないか。違う角度で見えてほしい。やる気スイッチを押す。(安藤委員)

・ボランティア活動は自然とキャリアアップにつながる。(渡邊委員)

・校則について：子どもたちが考えながら自分たちでルールを作っていくとよいのではないか。生徒自身が伸びるよう自主性を引き出す。(根木委員)

・11/13(水)授業見学+研修の件：改善すべき点は全体で共有していくとよいのではないか。チーム勝山で新校乗り切って(新屋委員)

次回の会議日程

日時 令和 2 年 2 月上旬 15:30～

会場 府立 勝山高等学校 北館 1 階 会議室